

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)乙第 10 号	氏名	古堅 麗子
学位審査委員	主査 原 宜興 副査 中山 浩次 副査 筑波 隆幸		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、日本人高齢者の疫学調査において、歯周病と血清中レジスチン、アディポネクチンとの関連を解析したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 対象者は、住民からランダムに抽出されて健診を受けた日本人高齢者から歯周病群と対照群を選択し、ELISAにより測定した血清中レジスチン、アディポネクチン濃度、歯周組織検査、血液検査の結果および被験者の身体的状況について、歯周病群と対照群で比較した。性別、血糖値、BMI など関連する因子を変数に加えた多変量ロジスティック回帰解析および共分散分析で解析されており、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、歯周病では、アディポネクチンが低くレジスチンが高い傾向にあり、6 mm以上の歯周ポケットを有し歯肉出血が多い歯周病群では、有意にレジスチンが高いことを明らかにし、レジスチンが歯周病から全身に及ぼす様々な影響のメディエーターである可能性が考えられた。今後の細胞および分子レベルでの研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は歯周病の病態研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			